

リージェント セブンシーズクルーズが セブンシーズ ナビゲーターの 2026-2027 年クルーズコレクション 「ナビゲート・ザ・シーズン」を発表

リージェント史上初となる冬の地中海クルーズも



東京 2025年12月22日 - 世界のウルトララグジュアリークルーズをリードする [リージェント セブンシーズクルーズ](#)が、[セブンシーズ ナビゲーター](#)で巡る新クルーズコレクションを発表。寄港地での没入感あふれる体験に旅心がかき立てられる旅程が勢ぞろいのクルーズは、世界各地を隈なく回ります。

リージェントの新コレクションは、2026年11月1日から2027年11月20日に9泊から27泊の多様な旅程で運航される32クルーズのラインナップ。これにはリージェントとしては初となる地中海地域での冬期フルシーズン運航が含まれ、世界で最も愛されるデスティネーションを新たな視点で訪れることができます。歴史ある街並みを散策し、興味深いギャラリーや博物館を探索し、本場の風情が感じられる洗練されたレストランで食事を楽しむなどを、冬期ならではの雰囲気の中でのんびりと満喫できます。地中海シーズンを終えた後、セブンシーズナビゲーターはアフリカ、アジア、オーストラリア、南太平洋を巡ります。

Regent

SEVEN SEAS CRUISES®

リージェント セブンシーズクルーズのチーフラグジュアリーオフィサー ジェイソン・モンタギューは、「この新シーズンの開始は、セブンシーズ ナビゲーターとリージェントにとって、素晴らしい進展をもたらすはずで、業界をリードするウルトララグジュアリークルーズラインとして、私共は全船でお客様に卓越した忘れられない体験を提供することに専心しております。地中海で最も愛される目的地で静かな冬を体験し、アジア太平洋での冒険、そして人気寄港地でのオーバーナイトステイまで、今回ご提供のクルーズコレクションは、没入感あふれる洗練された旅体験を提供し続けるという私たちの揺るぎない姿勢を体現しています」と述べています。

2026 年末にジェノヴァ(イタリア)で予定されているドライドック入りを経て、セブンシーズ ナビゲーターはラグジュアリー探訪に新たな章を刻みます。くつろぎの全室スイート仕様の船は、244 室のスイートに乗客定員はわずか 496 名。365 名の専属クルーが洋上随一の広々とした空間でリージェントの代名詞でもあるパーソナライズされたサービスを提供します。イタリア産大理石の仕上げ、クリスタルのシャンデリア、現代アート作品、4 か所のラウンジとバー、そしてコンパスローズ、プライム 7、ラ・ベランダのセッテマーリといったグルメダイニング施設を備えたセブンシーズ ナビゲーターであれば、優雅で快適な世界探訪が実現します。

リージェント セブンシーズクルーズは、乗船の瞬間から、途切れることのない贅沢体験に身を任せる比類なきオールインクルーシブの豪華クルーズを具現しています。その贅を尽くしたサービスは進化を続け、全寄港地で無制限に参加できる寄港地観光、スペシャリティレストランや屋外ダイニング施設での絶品料理、上質なワインとプレミアムスピリッツ、毎日補充されるスイート内ミニバー、無制限 Wi-Fi、ワールドクラスのエンターテイメント、事前支払いチップ、バレーランドリーサービス、コンシェルジュスイート以上の利用ではクルーズ前 1 泊ホテルパッケージ、以上全てが含まれています。

2026/2027 ナビゲート・ザ・シーズンからハイライト

イタリア、ローマ (チビタベッキア) – スペイン、バルセロナ

2026 年 11 月 1 日 – 10 泊

リージェント初の地中海冬季フルシーズン運航のスタートを切るクルーズ。マルタ、チュニジア、シチリア、ナポリ、トスカーナを巡り、その後フランスのコートダジュールを経てスペインへと続きます。冷涼な気候と人混みの少ないこの時期は、ヨーロッパを代表する都市をゆったりじっくり体験するのに理想的です。

トルコ、イスタンブール – ギリシャ、アテネ(ピレウス)

2027 年 1 月 15 日 – 14 泊

古代文明と冬の陽光が融合する東地中海を掘り下げる旅。ハイライトは、エフェソスの遺跡、ロードス島

Regent

SEVEN SEAS CRUISES®

の中世の街並み、そしてリマソール(キプロス)とアレクサンドリアでのオーバーナイトステイ。アレクサンドリア寄港は古代エジプトの至宝を存分に堪能できるまたとないチャンスです。船はその後最終目的地のアテネへと向かいます。

ポルトガル、リスボン - 南アフリカ、ケープタウン

2027年2月12日 - 25泊

アフリカの大西洋岸を巡るクルーズは、マデイラとカナリア諸島に寄港した後、カーボベルデ、セネガル、ガンビア、コートジボワール、ガーナ、トーゴ、サントメ・プリンシペに。ナミビアのウォルビスベイではオーバーナイトステイ。テーブルマウンテンに象徴されるケープタウンで錨を下ろします。

日本、東京 - 日本、東京

2027年4月29日 - 12泊

神戸、高知、広島、別府、長崎に寄港し、それぞれで日本らしさを味わいます。韓国の釜山では豊かな文化にふれます。美しい景観の中を行く関門海峡クルーズと清水から眺める富士山の姿は忘れ難い旅のハイライトです。

フィジー、ラウトカ - フィジー、ラウトカ

2027年8月25日 - 10泊

南太平洋の究極の逃避行は、エスピリトゥサントのシャンパンビーチ、ソロモン諸島のホニアラ、バヌアツの活気あふれるポートビラ、手つかずの美しさを誇るミステリー島に。ターコイズブルーのラグーン、珊瑚礁、火山峰に囲まれた楽園の景観に身を置きます。

オーストラリア、シドニー - バリ、ブノア

2027年9月20日 - 14泊

オーストラリアから東南アジアへの冒険クルーズ。ブリスベン、エアリービーチ、ケアンズ、サーズデイ島、ダーウィンを訪れた後、インドネシアへ入り、コモドドラゴンが生息するコモド島に。その後、バリ島南東海岸の半島ブノアで下船。

詳細は [RSSC.com/navigate-the-seasons](https://rssc.com/navigate-the-seasons)

リージェント セブンシーズクルーズについて

リージェント セブンシーズクルーズは、1992年より比類なき体験を届ける世界最高峰の超豪華クルーズラインです。乗客数は496名から最大822名。広々としたスタイリッシュなクルーズ船 - セブンシーズ エクスプローラー、セブンシーズ グランデュアー、セブンシーズ マリナー、セブンシーズ ナビゲーター、

Regent

SEVEN SEAS CRUISES®

セブンシーズ スplendor、セブンシーズ Voyager、そして 2026 年就航予定のセブンシーズ Prestige - が世界で最も豪華なクルーズ船団を形成しています。7 大陸、550 以上の寄港地をめぐる没入型の旅では、広々と贅沢な空間で世界を巡りながら、ほぼすべてにプライベートバルコニーを備えた優雅なオールスイート仕様の客室でくつろぐことができます。その広さは、クルーズ業界でも最大級です。リージェントならではの心のこもったパーソナルサービスは、華麗なパブリックスペースやゆとりある屋外エリアはもちろん、多彩なスペシャリティレストランや屋外ダイニングで味わう他に類を見ない美食体験にも表れています。オールインクルーシブのクルーズ料金には、無制限に参加できる寄港地観光、絶品の料理、特選ワインやスピリッツを含む飲み物、エンターテイメント、スターリンク WiFi、バレーランドリー、チップ、またコンシェルジュレベル以上のスイート利用ではクルーズ前夜ホテル 1 泊パッケージ、以上全てが含まれています。詳しくは <https://jp.rssc.com/>。リージェント セブンシーズクルーズはノルウェージャンクルーズライン・ホールディングス(NYSE: NCLH)の完全子会社です。詳細は www.nclhltd.com

画像提供はリージェント セブンシーズクルーズ

【発行元】リージェント セブンシーズクルーズ PR 株式会社フレア